

令和3年度

秋入試

茨城大学大学院人文社会科学研究科

入学試験問題

社会科学専攻

社会科学専攻 入学試験問題（専門科目）

科目名（マルチメディアと学習環境のデザイン）

解答は解答用紙に記載してください。あなたが受験している専門科目名を、所定の欄に必ず記入してください。（解答はすべて日本語で行うこと）

（設問）

I. 以下に示す用語から3つを選択して説明してください。

- 1) レディネス
- 2) 先行オーガナイザー
- 3) 行動主義
- 4) 正統的周辺参加
- 5) ジグソー学習法
- 6) CSCL

II. 大学において通常の対面授業をオンライン授業^(注)に移行した時に発生すると思われる学習上の問題点を2つ挙げ、それぞれについて原因を分析した上で解決策を提案してください。

（注：ここでオンライン授業とは、Zoom, Microsoft Teams, Google Meetのような電子会議システムを利用した授業を指します）

社会科学専攻 入学試験問題（専門科目）

科目名（放送メディア論）

解答は解答用紙に記載してください。あなたが受験している専門科目名を、所定の欄に必ず記入してください。（解答はすべて日本語で行うこと）

（設問）

1. 次の5題について、それぞれ200字で説明しなさい。

- (1) 同期性メディアと非同期性メディア
- (2) ホットメディアとクールメディア
- (3) 民放連
- (4) モンタージュ
- (5) イエロージャーナリズム

2. ウォルター・オングの「声の文化 文字の文化」について概説し、社会学における今日的な意義について説明しなさい。（500字）

3. ウォルター・リップマンは、その著「世論」において、我々のものの見方はステレオタイプによって世界を類型化していると述べている。ではそのステレオタイプを放棄することはどういうことになるか、ステレオタイプを概説した上で述べよ。（500字）

令和 3 年度 茨城大学大学院人文社会科学研究所

社会科学専攻 入学試験問題 (専門科目)

科目名 (コミュニケーションの社会学)

解答は解答用紙に記載してください。あなたが受験している専門科目名を、所定の欄に必ず記入してください。(解答はすべて日本語で行うこと)

(設問) 次の問 1 および問 2 の全てに解答しなさい。

問 1

次の a)~d)の語句について、コミュニケーションの社会学の視点から説明しなさい。

- a) ゲオルク・ジンメル
- b) 自己の多元化
- c) 社会構成主義 (社会構築主義)
- d) 親密性の変容

問 2

近年は情報化の進展に伴い、インターネット上の質問フォームを利用した社会調査が実施されることも多くなってきているが、そのような調査方法の長所および短所のそれぞれについて、他の調査方法と比較しつつ説明しなさい。

令和 3 年度 茨城大学大学院 人文社会科学 研究科

社会科学専攻 入学試験問題（専門科目）

科目名（ 異文化理解・多文化共生研究 ）

解答は解答用紙に記載してください。あなたが受験している専門科目名を、所定の欄に必ず記入してください。（解答はすべて日本語で行うこと）

（設問）以下の2問すべてについて解答してください。

※ 問1は「解答用紙その1」に、問2は「解答用紙その2」に記入してください。

問1. 現代的レイシズムの特徴について、具体例を挙げて論じなさい。

問2. 「多文化共生」のための調査の意義と課題（留意点および限界も含む）について、エティックおよびイーミックの視点を交えて（各視点の特徴が明確に伝わるような具体例を挙げて）論じなさい。

令和3年度茨城大学大学院人文社会科学研究科

社会科学専攻 地域政策研究（社会人）コース 入学試験問題（小論文）

（設問）

自然災害対策や国民保護をはじめとする日本の危機管理行政について、具体的なテーマを一つ選び、(1)抱えている問題点の説明、(2)その問題点の原因の解説、(3)有効と考えられる解決策の提示の三点を中心に論じてください。